

笠岡市立吉田保育所 年間保育計画

1歳児						
教育・保育目標		○保育者との信頼関係のもと、安心して過ごす中で、人や周りの物への関心をもつ。 ○簡単な身の回りのことを自分でしてみようとする気持ちをもつ。 ○安全で活動しやすい環境の中で、全身を使った遊びや模倣活動を十分にを行い活動範囲を広げていく。		養護	○一人一人の生理的欲求や自我の芽生えを大切にしながら、いろいろな甘えを受け止め、情緒の安定を図る。 ○十分なスキンシップをとりながら、自分の気持ちを安心して表すことができるようにする。	
年間区分		I期(4月・5月)	II期(6月・7月・8月)	III期(9月・10月)	IV期(11月・12月)	V期(1月・2月・3月)
ねらい		○新しい環境に慣れ、機嫌よく過ごす。 ○保育者に見守られながら、好きな玩具を見付けて遊ぶ。	○安心できる環境の中で過ごし、生活のリズムが安定する。 ○保育者や友達と一緒に、夏ならではの解放的な遊びを楽しむ。	○簡単な身の回りのことに興味をもち、保育者と一緒にやってみようとする。 ○散歩や活動的な遊びを通して、全身を動かすことを楽しむ。	○保育者と一緒に、簡単な身の回りのことをしようとする。 ○保育者の話し掛けや友達との関わりの中で、言葉を使うことを楽しむ。	○保育者に見守られながら、簡単な身の回りのことを自分なりにしようとする。 ○好きな遊びを通して、保育者や気の合う友達とのやりとりを楽しむ。
育てたい子どもの姿	健康	・食事・排泄・睡眠など安定した生活リズムの中で過ごす。 ・探索活動を楽しむ。	・いろいろな食材に興味をもち、手づかみやスプーンを使って自分で食べようとする。 ・水分補給や休息をとりながら、水遊びや戸外遊びを十分に楽しむ。	・手伝ってもらいながら、着脱や食事をする。 ・走ったり、登ったり、くぐったりなど様々な身体の動きを楽しむ。	・簡単な着脱や片付けなどを保育者と一緒にやってみようとする。 ・寒さに負けず戸外で、いろいろな遊具を使い全身を動かして遊ぶことを楽しむ。	・簡単な衣服の着脱や片付け、持ち物の始末などを、保育者に見守られながらやってみようとする。 ・指先を使った遊びを楽しむ。
	人間関係	・保育者など身近な人に関わり、興味や親しみをもつ。	・一人遊びをしたり、保育者や友達の真似をして遊んだりすることを楽しむ。	・保育者に仲立ちしてもらいながら、友達に関心をもったり関わって遊ぼうとしたりする。	・好きな遊びを好きな友達と一緒に楽しみ、一緒に過ごす喜びを感じる。	・好きな遊びを友達と楽しみ、一緒に過ごすことを喜ぶ。
	環境	・身近なものに興味をもち、見たり触れたりする。 ・戸外で春の自然に触れて楽しむ。	・保育者や友達と一緒に、砂や水などの感触を味わう。 ・夏の自然に触れて楽しむ。	・戸外遊びや散歩などを通して秋の自然に触れて、いろいろな物に興味を持つ。	・固定遊具やボールなどの遊具を使った遊びを楽しむ。	・散歩に出掛けたり、冬の自然に触れたりしてのびのびと遊びを楽しむ。
	言葉	・知っているものや欲しいものなどを指さしたり、声や動作で伝えようとしたりする。 ・好きな絵本を読んでもらうことを喜ぶ。	・欲求や気持ちを、身振りや簡単な言葉で表し、伝える。 ・季節の歌や手遊びを楽しむ中で、様々な言葉に触れる。	・片言や二語文など自分なりの言葉を使って、自分のしたいことやしてほしいことを保育者に伝えようとする。	・生活や遊びの中で、自分の気持ちを簡単な言葉で伝える。 ・保育者と一緒に興味のある絵本を見て、簡単な繰り返し言葉を楽しむ。	・生活や遊びの中で、保育者や友達と簡単な言葉のやり取りを楽しむ。 ・二語文が言えるようになり、会話が弾むようになる。
	表現	・保育者と一緒に、わらべうたや手遊び、リズム遊びを楽しむ。	・季節の歌や手遊び、わらべうたを真似て楽しむ。 ・水の感触を楽しむ。	・保育者と一緒に身近な素材を使ってかくことを楽しむ。	・歌や言葉に合わせて、体を動かすことや模倣遊びを楽しむ。	・かく、貼るなどを通して表現することの楽しさを知る。
環境構成(☆)と援助(○)の工夫		☆安心して好きな遊びや探索活動ができるよう、安全で家庭的な環境を整える。 ☆安全点検や衛生管理をして保育室や園庭の安全を確認し、伸び伸びと遊べるようにする。 ○一人一人の生活リズムを把握し、無理なく新しい環境に慣れることができるようにする。 ○信頼関係を築くことができるよう、一人一人の気持ちを受容する。	☆水遊びなどが十分楽しめるよう水温などを確認し、安全な環境を整える。 ☆活動後はしっかりと水分補給や休息、睡眠をとり快適に過ごせるようにする。 ○園児の体調や食欲に応じて量を調整し、無理なく食事ができるようにする。 ○一人一人の気持ちを受け止め、安心して自己主張ができるようにする。	☆戸外で遊ぶ時間を確保し、自然に触れたり体を十分に動かして遊んだりできるようにする。 ☆体を動かして興味がある遊びを楽しめるように、遊具や用具を用意する。 ☆散歩に出掛けたり、自然の素材を使った遊びを取り入れたりして秋の自然に触れる機会をもつ。 ○遊びの中で保育者が仲立ちをしながら、友達への関わり方を知らせていく。	☆室内外の気温差に留意し、加湿、換気を十分にを行い、感染予防に努め、快適に過ごせるようにする。 ☆保育者の手の届くところに必要な物を置くなど、自分で活動しやすい環境を整える。 ○自分でしようとする気持ちを大切に、できた時には大いに褒め、自信につながるような言葉掛けなどをする。	☆ごっこ遊びや見立て遊びなど友達とのやりとりができるよう、環境を整えていく。 ○友達と一緒に楽しめるような遊びを用意し、仲立ちをしながら相手の気持ちや関わり方を知らせていく。 ○できたことをたくさん褒め、自信や意欲につなげていく。
主な行事		・進級式・入所式・春の遠足・家庭訪問 ・参観日・健康診断(耳鼻科・眼科) ・誕生会	・参観日・歯磨き指導・七夕まつり・誕生会 ・健康診断(歯科・内科)・個人懇談 ・水遊び (保育参加 7月~11月)	・ふれあい運動会・秋の遠足・芋ほり ・お祭りごっこ	・七五三宮参り・焼き芋大会 ・生活発表会・クリスマス会 ・クッキング	・お店ごっこ・豆まき・参観日・お別れ遠足 ・ひな祭り・内科検診・お別れ会・個人懇談